

協議会・博物科学会 プログラム

6月21日（木）

（香川大学博物館は 10 時から開館しております）

12:00 受付開始（幸町キャンパス オリーブスクエア 2 階 多目的ホール）

13:00 大学博物館等協議会

13:05 挨拶 実行委員会委員長 寺林 優

13:10 祝辞 香川大学長 簣 善行

13:15 シンポジウム「大学博物館と地域との連携」

13:15 趣旨説明 香川大学博物館副館長 伊藤文紀

13:20 講演「大学らしい博物館のあり方とは？」

石垣 忍（岡山理科大学生物地球学部教授・恐竜学博物館長）

14:00 講演「博物館の多面機能を活かした地域連携

～持続可能な資源循環の『みえる化』を目指して～

松本由樹（香川大学農学部准教授・香川大学博物館会議委員）

14:30 休憩（10 分）

14:40 講演「あと必要なのは箱なのだ

－NPO 法人が行う地域の博物館的活動－

谷地森秀二（認定 NPO 法人四国自然史科学研究センター）

15:10 討議・意見交換

話題提供 松本慶一（NPO 法人みんなでつくる自然史博物館・
香川）

15:40 休憩（10 分）

15:50 大学博物館等協議会館長会議・日本博物科学会理事会

（会場：図書館 2 階 ラーニングコモンズ）

日本博物科学会ポスター発表（8 題）

（会場：オリーブスクエア 2 階 教員交流ラウンジ）

16:50 休憩（10 分）

17:00 大学博物館等協議会総会・日本博物科学会総会

（会場：オリーブスクエア 2 階 多目的ホール）

17:50 移動

18:00 懇親会（会場：大学会館 2 階 ベーカリーカフェ・ソラミ）

20:00 散会

6月22日（金）

9:00 日本博物科学会研究発表

（会場：オリーブスクエア2階 多目的ホール）

9:00 発表に関する説明（事務局）

9:05 口頭発表（5題）

10:20 休憩（10分）

10:30 口頭発表（4題）

11:30 昼食

ポスター発表（12:00～12:30）

12:30 口頭発表（8題）

14:30 移動

14:45 特別名勝 栗林公園見学（ガイドツアー）

16:30 散会

大会事務局からのお知らせ

参加者の皆様へ

- ・会費は当日、受付でお支払いください。参加費 2,000 円、懇親会費 4,000 円です。
- ・昼食は両日とも、香川大学生協食堂・ベーカリーカフェが利用可能です。
- ・6月 21 日（木）の懇親会終了後、貸切バスで JR 高松駅・兵庫町・丸亀町・ことでん瓦町駅方面にお送りします。ただし座席数に限りがあります。
- ・公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローから支援を受けております。宿泊アンケートへのご協力をお願いします。

口頭発表について

- ・発表時間は質疑応答も含めて 15 分です。
- ・コンピュータ接続の液晶プロジェクタで PowerPoint を使用して行います。
- ・使用予定 OS・ソフトウェアは Windows 10・PowerPoint 2016 です。発表の PowerPoint ファイルを USB メモリに入れてご持参ください。PowerPoint for Mac をご利用いただく場合は、フォントや図の表示の不都合を避けるためにご自身でノートパソコンとコネクターをご持参ください。

ポスター発表・各館ポスターについて

- ・ポスター発表は、最大で A0 縦でプリントしたものをご持参ください。
- ・ポスター発表・各館紹介ポスターの掲示可能期間は、6月 21 日（木）12:00～6月 22 日（金）14:30 です。
- ・ポスター発表は、6月 21 日（木）15:50～16:50、6月 22 日（金）12:00～12:30 を説明の時間（コアタイム）とします。

特別名勝「栗林公園」見学について

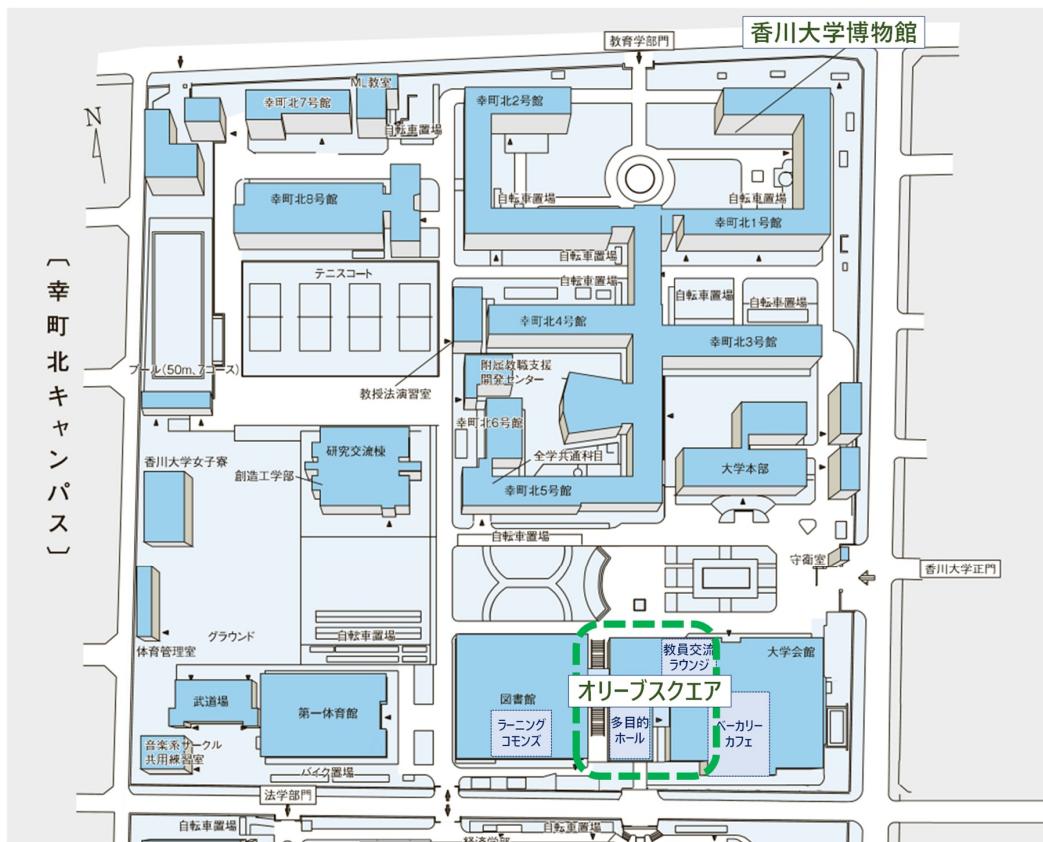
- ・6月 22 日（金）14:45 に貸切バスで幸町キャンパスを出発し、15:00 から 1 時間ほど特別名勝「栗林公園」を見学します（16:20 に散会予定）。
- ・幸町キャンパスから、最終目的地別（JR 高松駅 16:45 着、高松空港 17:00 着）の貸切バスにご乗車いただきます。栗林公園出発時（16:30 予定）にも、お間違えのないようご注意ください。

会場案内

香川大学幸町キャンパス（香川県高松市幸町 1-1）

協議会シンポジウム・総会	オリーブスクエア 2階 多目的ホール
館長会議・博物科学会理事会	図書館 2階 ラーニングコモンズ
博物科学会ポスターセッション	オリーブスクエア 2階 教員交流ラウンジ
懇親会	大学会館 2階 ベーカリーカフェ・ソラミ
博物科学会口頭発表	オリーブスクエア 2階 多目的ホール

- ・幸町キャンパスは、北側の幸町北キャンパス（大学本部、教育学部など）と南側の幸町南キャンパス（経済学部、法学部など）に東西の道路を挟んで分かれています。
- ・会場は、幸町北キャンパスのオリーブスクエア 2階（多目的ホール・教員交流ラウンジ）、図書館 2階（ラーニングコモンズ）および大学会館 2階（ベーカリーカフェ）です。各施設は隣接し、2階にある全ての会場はデッキフロアでつながっています。



第 13 回日本博物科学会プログラム

6 月 21 日（木）・22 日（金）

【ポスター発表】オリーブスクエア 2 階 教員交流ラウンジ

コアタイム：21 日（木）15:50～16:50 及び 22 日（金）12:00～12:30

P-01 民族薬物データベースから江戸時代の古典籍『広恵済急方』情報を発信

○小松かつ子・出口鳴美・伏見裕利（富山大学和漢医薬学総合研究所）・入口敦志・相田 満・岩橋清美（国文学研究資料館）

P-02 福島県双葉町における東日本大震災三次元デジタルアーカイブの利活用について

○鹿納晴尚¹・藤澤 敦¹・西 弘嗣¹・高嶋礼詩¹・吉野高光²

(¹ 東北大学総合学術博物館・² 福島県双葉町教育委員会)

P-03 山形大学附属博物館の 90 年のエピソード 初代館長長井政太郎を中心として

新宮 学・○佐藤 琴・押野美雪・須藤静香（山形大学附属博物館）

P-04 標本の志るべ —比企忠と京大鉱物標本—

○白勢洋平（京都大学総合博物館）・下林典正・高谷真樹（京都大学大学院理学研究科）・石橋 隆（益富地学会館）・豊 遙秋（東京大学総合研究博物館）

P-05 国立歴史民俗博物館による総合資料学のシステム（khirin）と歴博および大学の連携

○後藤 真・橋本雄太・天野真志（国立歴史民俗博物館）

P-06 企画展「おいしいお肉の向こうには…」が導く高大連携・地元養鶏農家の理解

○奥嶋涼太（香川大学大学院農学研究科）・今出雄太（愛媛大学大学院連合農学研究科）・片山進亮（香川県東部家畜保健衛生所）・中村絵理子（香川県立石田高等学校）・松本由樹（香川大学農学部）

- P-07 企画展「ハチの世界」を通してみえた課題と研究への
フィードバック
○今出雄太（愛媛大学大学院連合農学研究科）・松本由
樹（香川大学農学部）
- P-08 みんなで作ったミクロの探検隊[®]－地域貢献から展
示まで－
野崎ますみ（名古屋大学博物館）

6月22日（金）

【口頭発表】オリーブスクエア2階 多目的ホール

第1セッション 座長 寺尾 徹（香川大学博物館副館長）

<教育>

- 9:05-9:20 O-01 香川大学博物館第19回企画展「ウサギの世界」の実
践例
○川崎淨教・松本由樹（香川大学農学部）・伊藤文紀・
寺林 優（香川大学博物館）
- 9:20-9:35 O-02 大学博物館を活用した学生主動によるフィールドナ
ビと考古学ワークショップ
○石丸恵利子（広島大学総合博物館）・塩路恒生（広島
大学技術センター）・梅本健治・藤野次史（広島大学
総合博物館）
- 9:35-9:50 O-03 広島大学における新課程実施後の学芸員資格取得状
況について
○藤野次史・青木孝夫・清水則雄・菅村 亨・本多博之・
山口富美夫・山崎博史・吉田将之（広島大学）

<展示>

- 9:50-10:05 O-04 金沢大学における資料館・埋蔵文化財調査センター
の連携
松永篤知（金沢大学資料館）
- 10:05-10:20 O-05 展示デザインにおける仕掛けの実践
塩瀬隆之（京都大学総合博物館）

10:20-10:30 休憩

第 2 セッション 座長 松本一範（香川大学教育学部）

<研究>

- 10:30-10:45 O-06 博物館科学と国際・学際研究の拠点としての大学博物館
○本川雅治（京都大学総合博物館）
- 10:45-11:00 O-07 京都大学総合博物館所蔵エジプト考古纖維遺物の年代調査
○横山 操（京都大学総合博物館）・坂本 稔（国立歴史民俗博物館）・村上由美子（京都大学総合博物館）
- 11:00-11:15 O-08 適塾の医療文化財に現存する麻薬等規制対象物に関する研究
○高橋京子^{1, 2, 3}・高浦(島田)佳代子^{2, 3}・中村勇斗³
(¹ 大阪大学社学共創本部・² 大阪大学総合学術博物館・³ 大阪大学大学院薬学研究科)
- 11:15-11:30 O-09 初期タンゴ商業蠅管録音の保存とノスタルジア
川端美都子（香川大学経済学部）

11:30-12:30 昼食

第 3 セッション 座長 松本由樹（香川大学農学部）

<地域と社会連携>

- 12:30-12:45 O-10 地域博物館との連携による「見る・学ぶ・つくる」の新体験学習プログラムの実践
○徳田明仁・伊藤 心・深井映彰・町田悠輔（愛媛大学ミュージアム）
- 12:45-13:00 O-11 キャンパスまるごと博物館構想の推進～学内協働によるキャンパスのサクラ図鑑の発行について～
○清水則雄・藤田 慧・小出美由紀・佐藤大規・淺野敏久（広島大学総合博物館）

- 13:00-13:15 O-12 芸術と社会をつなぐ人材育成事業「平成29年度福岡女子大学美術館アートマネジメントアドバンス講座」の実践報告
 ○茂泉千尋（九州国立博物館・福岡女子大学美術館・九州大学総合研究博物館）・古賀弥生（九州産業大学地域共創学部・福岡女子大学美術館）・高江洲淳子（福岡女子大学地域連携センター）・森田 健（福岡女子大学国際文理学部・福岡女子大学美術館）
- 13:15-13:30 O-13 大学アート・コレクション展示の学外展開－产学連携のショーケース
 ○寺門臨太郎・林みちこ・水野裕史・五十鈴利治（筑波大学芸術系）

第4セッション 座長 篠原 渉（香川大学教育学部）

<情報>

- 13:30-13:45 O-14 新しくなったサイエンスミュージアムネット
 ○細矢 剛¹・神保宇嗣²・中江雅典²・海老原淳³、水沼登志恵¹
 (¹国立科学博物館標本資料センター・²国立科学博物館動物研究部・³国立科学博物館植物研究部)

<マネジメント>

- 13:45-14:00 O-15 小規模分館を取り巻く施設の老朽化問題－北大総合博水産科学館の現状と課題－
 ○田城文人（北海道大学総合博物館）・今村 央（北海道大学大学院水産科学研究院・北海道大学総合博物館）

<その他>

- 14:00-14:15 O-16 再発見！ 名古屋大学博物館にドイツ製のムラージュ（皮膚病模型）が存在した
 野崎ますみ（名古屋大学博物館）
- 14:15-14:30 O-17 京都大学総合博物館における水銀整流器に関する調査状況
 ○秋山 肇（福井工業高等専門学校）・塩瀬隆之（京都大学総合博物館）